

VI 日本語研修・オリエンテーション実績

3. 日本語研修実績総表（実施機関・形態別）

実施機関名	集中講習（注2）										一般講習（注2）		
	クラス数 （注1）	11年度内 実施総時間数	受講研修員数（注1）								クラス数 （注1）	11年度内 実施総時間数	参加研修員 延べ数（注4）
			集団・特設（注3）	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他			
北海道国際センター（札幌）	11クラス	678時間	82人								41クラス	624時間	297人
北海道国際センター（帯広）	10クラス	563時間	59人				3人				13クラス	168時間	110人
筑波国際センター	25クラス （1）	794時間	205人 （12）	3人							54クラス （7）	1,303時間	472人 （61）
東京国際研修センター	17クラス	210時間								2人	94クラス	1,301時間	1,049人
八王子国際研修センター	15クラス	1,245時間	94人				16人	1人			44クラス	535時間	441人
神奈川国際水産研修センター	9クラス （1）	399時間	89人 （19）				10人	1人			13クラス （1）	176時間	106人 （29）
中部国際センター	50クラス （5）	1,390時間	227人 （14）	1人 （1）	105人 （）	12人 （3）					56クラス （3）	1,681時間	329人 （14）
大阪国際センター	67クラス （8）	3,820時間	346人 （8）	5人 （1）		54人 （7）		118人 （28）	3人	1人	78クラス （4）	954時間	559人 （21）
兵庫インターナショナルセンター	14クラス （1）	517時間	99人 （8）								10クラス	149時間	83人
中国国際センター	18クラス	430時間	153人	1人		8人					14クラス	388時間	110人
九州国際センター	49クラス （3）	1,553時間	359人 （22）	3人		5人					51クラス	786時間	427人
沖縄国際センター	7クラス	824時間	36人			1人					36クラス	828時間	339人
四国支部	17クラス	60時間	8人										
合計	277クラス （19）	12,482時間	1,757人 （83）	13人 （2）	105人 （）	109人 （10）	2人 （）	118人 （28）	3人 （）	3人 （）	504クラス （15）	8,892時間	4,322人 （125）
2,110人（123人）													

（ ）内は平成10年度からの継続（内数）

（注1） 本表のクラス数、人数には、10年度からの継続および12年度への継続を含む。

（注2） 集中講習は、技術研修における日本語の必要性に鑑みて、正規の研修プログラムの一環として実施される。一般講習は、日常生活円滑化、日本理解の増進等を目的として、希望者を対象に実施される。

（注3） 個別枠による集団、一般特設参加研修員を含む。

（注4） 同一の研修員が2つ以上の一般講習クラスに参加した場合、すべて人数実績に含める。

VI 日本語研修・オリエンテーション実績

4. 日本語研修受講実績（講習時間・形態別）

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名		
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計				
~25時間	832人 (102コース)	8人	99人	30人	1人	43人		2人	1015人	40677人 (3,507人)	畑作物の植苗生産 天然林経営と住民参加による地域林業 建設安全管理・自然災害防災研究 地産・耐震工学（地質学）石炭鉱山技術 地産・耐震工学（耐震工学）農業機械化 河川ダム工学、森林研究 合同クラス1 河川ダム工学、森林研究 合同クラス2 生命工学研究 土壌学、水管理、緑研究 農業機械設計・組立 人口統計・疫学、マフリア研究、緑研計画II 漁業総合組合 水産食品品質保証 持続的資源利用のための畜産農業 NGO/NPO（10年度）、非営利性 廃棄物、有用微生物、地方自治体（大津州） マグレブ、傾斜地、観光開発、乾渇地 下水道、パレスチナ：初等中等教育 パレスチナ：医療技術改善、造学 産業医学、産業廃棄物処理技術 浮き保壁指導改善対策 プラントメンテナンス技術 JASの地域計画官のための森林経営 プラント用機械保全部品 鋼材の加工と加工特性、鉄鋼診断技術 産業環境対策、自然資源（基礎） 地熱エネルギー・アトバンス、生活排水対策	農業機械管理 インフラ防災復旧JIS 都市排水（2） 都市廃棄物処理 循環資源対策 社会資本関連環境影響評価 広域的財産権 OX化推進 作業環境改善技術 社会資本整備計画(1) 出入民管理行政 社会資本整備計画(2) 都市緑化行政 発電システム管理 総合建設プロジェクトマネジメント 地方自治体行政 浮き保壁看護（インドシナ結核） アフリカ地域コンピュータ技術 大田学、移住工学 熱地理技術 機能性無機材料の開発応用 バイオインダストリー 中小企業診断 大災害防技術 中等教育開発	石炭火力発電公害防止 産業廃棄物処理技術およびエネルギー 削減における省エネとリサイクル 都市開発における土地区画整理 産業廃棄物・廃棄物処理及びリサイクル 地球温暖化防止 参加型地域社会開発の理論と実践A 参加型地域社会開発の理論と実践B 地域が元下町対策
26~50	594人 (78コース)	4人	6人	34人	1人	47人		1人	685人	6377人 (532人)	環境調和型農業開発A（東北） 環境調和型農業開発B（東北） 新材料開発及び環境保全プロセス（東北） 海洋微生物・海洋天然化学物質利用（東北） 移住促進技術（二本松） 医療器具管理・保守（二本松） 土壌診断環境保全 カンボディア畜産一般 女性指導者のための食料安全保障 農業排水、農業機械評価試験 H11-H12 森林管理計画 生命工学研究 法定計量、測量技術II 物質工学研究 計測技術研究、野菜栽培技術 建設機械整備、クワンダナカワ農機 結核対策推進支援サービス 小型船舶の機関保守 廃棄物処理、海水資源 陶磁器開発・活用技術 デジタル無線通信技術 石油化学工業における環境保安技術 上水道無臭水質管理対策 コンクリート構造管耐久向上技術 高性能高分子工学 メカトロニクス原理 自動車整備技術 メカトロニクス工業の人の無塵材料工学 医療放射線技術指導者 大気汚染対策 畜産物流通 農業機械車における農具農機の修理技術 施設園芸技術 太陽光発電及び利用の技術システム 機能性有機材料工学 都市排水（1） 都市排水技術 建設施工 有害金属汚染対策 都市上水道維持管理 都市上水道維持管理 航海技術（航海士） 航海技術（機関士） 農業生産のための遺伝子操作技術 医療器具管理・保守	集団・バイオテクノロジー（徳島） 集団・資源保護のための総合防除 集団・傾斜地・海岸線の環境管理技術 集団・救急防災 集団・貿易促進のための指導者 集団・食品微生物検査 食品におけるマイコトキシン検査技術 集団・バイオテクノロジー 森林土壌 産業放射線管理の実験室診断 JAS：電磁波安全健康技術者 海洋漁業生産管理技術 酒造技術 魚類防疫・環境管理 循環型社会による環境保全型 持続的農業と社会 地域振興行政セミナー 光線路技術 熱帯医学研究 物流近代化 表面改良技術 金属加工高品質化技術 セラミック窯炉及び焼成技術	

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
4.日本語研修受講実績(講習時間・形態別)

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名		
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計				
51～75	132人 (157-人)	人		15人						147人	2177人 (116人)	<ul style="list-style-type: none"> 集団) 子育て・人工受精(二本校) 集団) 鶏舎様・生産技術(二本校) 集団) 牛受胎率改善技術(二本校) 一般特設) 離床看護実務 小学校における理科実験教育 食肉及び食肉加工品の保蔵技術 淡水養殖・植物遺伝資源 文化財修復監修技術 緊急救助技術 食用動物疾病の診断技術 応用微生物学実務工学 資源管理型漁業 情報科学技術者育成・地域保健指導者 港技技術者 	
76～100	43人 (87-人)	人		3人		人				46人	377人 (31人)	<ul style="list-style-type: none"> 一般特設) 石炭転換・粉用技術 上級製虫研究 補器具製作技術 ハイテクロボット制御技術 先進材料 フロン品質管理技術 自然帯地域作物栽培(果樹) サトウキビ研究 	
101～150	56人 (73-人)	人		4人			人			60人	177人 (2人)	<ul style="list-style-type: none"> 職業訓練指導員建築工学 職業訓練指導員造形工学 職業訓練指導員情報工学 職業訓練指導員電子工学 職業訓練指導員機械工学系産業機械工学 職業訓練指導員機械工学系生産機械 植物防疫(ミバエ類殺虫技術) 自然資源の有効利用 衛生・環境分析技術者 	
151～200	21人 (17-人)	人		3人						24人	77人 (人)	<ul style="list-style-type: none"> 船舶安全・海洋汚染防止 	

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
4. 日本語研修受講実績(講習時間・形態別)

実施総時間数 (注2)	集 中 講 習									一般講習 (注4)	集中講習受講 集団・特設コース名			
	集団・特設 (注3)	個別一般	CS	C/P	国際機関	特別案件	民間技能者	その他	合計					
201~250	5人 (1コース)	人		人						5人	クラス (人)	臨床看護実務		
251~300	9人 (1コース)	人		人						9人	クラス (人)	専門看護		
301~	人 (コース)	人		人						人	クラス (人)			

(注1) 本表の実績人数には、10年度からの継続は含まないが、12年度への継続を含む。

(注2) 12年度へ継続したものについては、合計時間数(11年度内時間数+12年度時間数)で分類。

(注3) 個別枠による集団、一般特設参加研修員を含む。

(注4) 同一の研修員が2つ以上の一般講習クラスに参加した場合、すべて人数実績に含める。

VI 日本語研修・オリエンテーション実績

5. 日本語集中講習実施状況（実施機関別）

(1) 北海道国際センター（札幌）

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分（課～課）	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	牛育種・人工受精（二本松）	ハンガリー 他6ヶ国	99/5/10～99/5/28	75.時間			9人		北海道国際センター（札幌）で実施
2	一般特設	環境調和型鉱業開発A（東北）	アルゼンチン 他17ヶ国	99/8/2～99/8/13	50.時間			10人		北海道国際センター（札幌）で実施
3	一般特設	環境調和型鉱業開発B（東北）	アルゼンチン 他18ヶ国	99/8/2～99/8/13	50.時間			9人		北海道国際センター（札幌）で実施
4	一般特設	新材料開発及び環境保全プロセス （東北）	インド 他4ヶ国	99/8/16～99/8/27	47.5時間			6人		北海道国際センター（札幌）で実施
5	集団	鶏育種・生産技術（二本松） （個別2名含む）	ハンガリー 他8ヶ国	99/8/16～99/9/3	75.時間			11人		北海道国際センター（札幌）で実施
6	集団	牛受精卵移植技術（二本松）	ブラジル 他7ヶ国	99/8/16～99/9/3	75.時間			8人		北海道国際センター（札幌）で実施
7	一般特設	臨床看護実務	ハンガリー 他4ヶ国	99/8/16～99/9/24	75.時間			5人	5人	北海道国際センター（札幌）で実施
8	一般特設	石炭転換・利用技術	中国 他3ヶ国	99/9/13～99/10/8	87.5時間			4人	4人	北海道国際センター（札幌）で実施
9	一般特設	海洋微生物・海洋天然化学物質利用技術 （東北）	中国 他3ヶ国	99/10/12～99/10/22	42.5時間			4人		北海道国際センター（札幌）で実施
10	集団	豚育種生産技術（二本松）	フィリピン 他3ヶ国	00/1/17～00/1/28	50.時間			6人		北海道国際センター（札幌）で実施
11	国特	医療器材管理・保守（二本松）	ブラジル 他7ヶ国	00/2/14～00/2/25	50.時間			10人		北海道国際センター（札幌）で実施

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5.日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(2) 北海道国際センター(帯広)

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内実施時間数	到達目標レベル	使用テキスト/使用部分(課~課)	受講研修員数	うち一般講習参加人数	備考
1	特設	畑作物の種苗生産	キューバ 他5ヶ国	99/4/23~99/4/30	25.時間	1	第1分冊ローマ字版改訂版 7課まで	6人	なし	
2	集団	土壌診断環境保全	カンボディア 他6ヶ国	99/5/24~99/6/4	50.時間	1	第1分冊ローマ字版 9課まで	7人	なし	
3	国特	カンボディア畜産一般	カンボディア	99/7/12~99/7/23	45.時間	1	第1分冊ローマ字版 9課まで	5人	なし	
4	特設	天然林経営と住民参加による地域林業	ボリヴィア 他6ヶ国	99/8/23~99/8/27	25.時間	1	50時間テキスト 4課まで	8人	なし	
5	特設	小学校における理科実験教育	バングラディッシュ 他3ヶ国	99/8/30~99/9/17	70.時間	2	50時間テキスト 13課まで	8人	なし	
6	特設	上級原虫病研究	バングラディッシュ 他7ヶ国	99/10/18~99/11/12	92.5時間	2	第1分冊ローマ字版 15課まで	10人	10人	
7	特設	女性指導者のための食物栄養改善	エジプト 他7ヶ国	99/11/9~99/11/19	45.時間	1	第1分冊ローマ字版 10課まで	10人	なし	
8	特設	食肉及び食肉加工品の保蔵技術	カンボディア 他4ヶ国	00/1/31~00/2/18	70.時間	2	第1分冊ローマ字版 14課まで	5人	5人	
9	C/P	カウンターパート	モンゴル	99/4/12~99/4/30	70.時間	2	第1分冊ローマ字版 15課まで	2人	なし	
10	C/P	カウンターパート	モンゴル	99/9/27~99/10/15	70.時間	2	第1分冊ローマ字版 第2分冊 30課まで	1人	なし	
11										
12										
13										
14										
15										

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5.日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(3) 筑波国際センター

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内実施時間数	到達目標レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修員数	うち一般講習参加人数	備 考
1	集団	農業機械評価試験 H10-H11	パキスタン 他11カ国	99/3/29~99/4/9	15.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	12人	-	平成10年度の継続 終了後TICへ移動のため一般設 定無し
2	集団	植物遺伝資源	ネパール 他6カ国	99/5/11~99/6/3	52.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	7人	7人	
3	個別		中国	99/5/12~99/5/21	22.5時間	3	技術研修のための日本語第3分冊	1人	-	終了後他所へ移動のため一般設 定無し
4	集団	水管理	トルコ 他8カ国	99/6/3~99/6/21	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	9人	7人	
5	集団	生命工学研究	フィリピン 他3カ国	99/8/2~99/8/13	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	4人	4人	
6	集団	生命工学研究 上級者	コロンビア	99/8/2~99/8/13	18.時間	8	日本語能力試験1級対策用教材や生教材を適宜 使用	1人	1人	上級者のため最終日を除いて別 個に実施
7	集団	法定計量	タイ 他5カ国	99/8/9~99/8/20	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	6人	-	来日1ヶ月後に実施。終了後、 他所へ移動のため一般設定無し
8	集団	測量技術II	パキスタン 他9カ国	99/8/9~99/8/20	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	11人	11人	
9	集団	物資工学研究 +個別(材木育種)	イラン 他5カ国	99/8/16~99/8/27	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	7人	5人	個別は前半25hのみ参加
10	集団	河川ダム工学II、森林研究 合同クラス1	インドネシア 他6カ国	99/8/23~99/8/27	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	8人	5人	クラスの平均化のため2つの研 修コースから半数づつを選んで 2クラスを設定した。
11	集団	河川ダム工学II、森林研究 合同クラス2	ホンデュラス 他7カ国	99/8/23~99/8/27	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	9人	6	
12	集団	石炭鉱山技術	モンゴル 他9カ国	99/8/30~99/9/3	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	10人	-	終了後他所へ移動のため一般設 定無し
13	集団	地震・耐震工学(地震学)	ウズベキスタン 他10カ国	99/9/6~99/9/10	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	11人	11人	
14	集団	地震・耐震工学(耐震工学)	エクアドル 他9カ国	99/9/6~99/9/10	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	10人	10人	
15	一般特設	計測技術研究	ラオス 他9カ国	99/10/11~99/10/22	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	5人	4人	
16	一般特設	建設安全管理	モンゴル 他9カ国	99/10/25~99/10/29	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	12人	-	終了後他所へ移動のため一般設 定無し

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)
 (3) 筑波国際センター

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内実施時間数	到達目標レベル	使用テキスト/使用部分(課-課)	受講研修員数	うち一般講習参加人数	備 考
17	一般特設	自然災害防災研究	ウズベキスタン 他5カ国	99/11/8~99/11/12	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	6人	6人	
18	個別	材質調査法	インドネシア のみ	00/2/14~00/2/18	18.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	1人	-	
19	集団	野菜栽培技術	オマーン 他12カ国	00/2/15~00/3/17	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	13人	9人	
20	集団	稲研究	モーリタニア 他6カ国	00/2/18~00/2/29	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	7人	7人	
21	集団	農業機械設計	エジプト 他8カ国	00/2/21~00/2/25	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	9人	8人	
22	集団	灌漑排水	ジブティ 他15カ国	00/2/21~00/3/16	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	16人	12人	
23	集団	農業機械化	ベトナム 他13カ国	00/2/28~00/3/8	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	14人	11人	
24	集団	稲作	ハイチ 他9カ国	00/3/3~00/3/16	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	10人	7人	
25	集団	農業機械評価試験 H11-H12	フィリピン 他8カ国	00/3/27~00/4/7	17.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~8課	9人	-	終了後TICへ移動のため一般設定無し H11+H12=40.0h

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(4) 東京国際研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	長期個別	人口統計・疫学	ケニア	00/1/31~00/3/31	210.時間	3	技術研修のための日本語初級 I 改訂版 技術研修のための日本語初級 I I 改訂版	1人		
2	長期個別	マラリア研究	タンザニア	00/1/31~00/3/31	210.時間	3	技術研修のための日本語初級 I 改訂版 技術研修のための日本語初級 I I 改訂版	1人		
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(5) 八王子国際研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課-課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	職業訓練指導員A	インドネシア 他7カ国	99/4/12~99/5/14	125.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	8人	5人	
2	集団	職業訓練指導員B	ブータン 他6カ国	99/4/12~99/5/14	125.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	7人	7人	
3	集団	職業訓練指導員C	インドネシア 他7カ国	99/4/12~99/5/14	125.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	8人	8人	
4	集団	職業訓練指導員D	チリ 他6カ国	99/4/12~99/5/14	125.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	7人	6人	
5	集団	職業訓練指導員E	中国 他6カ国	99/4/12~99/5/14	125.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	7人	7人	
6	集団	職業訓練指導員F	中国 他7カ国	99/4/12~99/5/14	125.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	8人	8人	
7	集団	結核対策IIA	ガーナ 他9カ国	99/5/10~99/5/14	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~6課	10人		
8	集団	結核対策IIB	チリ 他7カ国	99/5/10~99/5/14	25.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~4課	10人		
9	集団	補具製作技術	チリ 他3カ国	99/7/26~99/8/19	95.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~13課	4人		
10	集団	森林管理計画A	ペルー 他7カ国	99/8/16~99/8/27	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	8人		
11	集団	森林管理計画B	ブラジル 他7カ国	99/8/16~99/8/27	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	8人		
12	集団	ハイテックロボット制御技術	タイ 他4カ国	99/8/23~99/9/17	100.時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~14課	5人		
13	集団	建設機械整備	ベナン 他8カ国	99/9/20~99/10/1	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	9人		
14	集団	結核対策細菌検査サービス	チリ 他8カ国	99/8/30~99/9/10	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	9人		
15	個・CP	ウガンダナカワ戦術	ウガンダ	99/9/20~99/10/1	50.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~10課	3人		

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5. 日本語集中講習実施状況 (実施機関別)

(6) 神奈川国際水産研修センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分 (課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	船舶安全・海洋汚染防止 (総統)	アルジェリア 他17カ国	99/4/1~99/4/28	57時間	3	技術研修員のための日本語 (100時間習得用) 技術研修員のための日本語2	19人	19人	JICE委託 海外造船協力センターで実施
2	集団	漁獲物処理	キューバ 他9カ国	99/6/11~99/6/18	30時間	1	技術研修員のための日本語 (100時間習得用)	10人	9人	直営実施 (含C/P2名)
3	集団	海水養殖	ベナン 他5カ国	99/7/19~99/7/30	36時間	1	技術研修員のための日本語 (100時間習得用)	6人	5人	直営実施
4	集団	漁業協同組合	ブラジル 他9カ国	99/8/9~99/8/13	25時間	1	技術研修員のための日本語 (100時間習得用)	11人	10人	直営実施 (含C/P1名)
5	集団	水産食品品質保証	バングラ 他8カ国	99/9/20~99/9/27	25時間	1	技術研修員のための日本語 (100時間習得用)	9人	9人	直営実施 (含C/P1名)
6	集団	小型漁船の機関保守	エジプト 他8カ国	00/1/17~00/1/28	42時間	1	技術研修員のための日本語 (100時間習得用)	9人	9人	直営実施 (含C/P2名、国際機関1名)
7	集団	淡水養殖	バングラ 他6カ国	00/3/1~00/3/17	59時間	1	技術研修員のための日本語 (100時間習得用)	10人	9人	直営実施 (含C/P4名)
8	集団	持続的資源利用のための沿岸漁業	ジブティ 他4カ国	00/3/10~00/3/16	25時間	1	技術研修員のための日本語 (100時間習得用)	5人	5人	直営実施
9	集団	船舶安全・海洋汚染防止	ブラジル 他17カ国	00/1/20~00/2/18	100時間	2	技術研修員のための日本語 (100時間習得用)	21人	21人	海外造船協力センターで実施
10										
11										
12										
13										
14										
15										

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5.日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(7) 中部国際センター

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内実施時間数	到達目標レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修員数	うち一般講習参加人数	備 考
1	特設	都市開発における土地区画整理 A	ブラジル 他6ヶ国	99/3/23~99/4/2	10.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9課,10課	7人	3人	10年度からの継続
2	特設	都市開発における土地区画整理 B	レバノン 他5カ国	99/3/23~99/4/2	12.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~7課,9課,10課	7人	4人	10年度からの継続 既習者1名への補講2.5時間を含む
3	C/P	タイ国オンラインサービス営業事務改善	タイ	99/3/29~99/4/2	10.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 3課~5課	1人	1人	10年度からの継続
4	C/P	インドネシア国高等教育開発計画	インドネシア	99/3/29~99/4/9	32.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~9課	2人	2人	10年度からの継続 一般研修は豊橋技科大にて実施
5	個別 一般	エチオピア陶磁器開発	エチオピア	99/3/29~99/4/9	30.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~9課	1人	-	10年度からの継続
6	C/P	インドネシア国高等教育開発計画	インドネシア	99/4/2~99/4/16	55.時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~9課	1人	1人	陶磁器コースの一般研修に参加
7	集団	物流近代化	中国 他6ヶ国	99/4/12~99/4/15	30.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	8人	5人	既習者1名への補講10時間を含む
8	特設	溶接技術者	バングラデシュ 他8ヶ国	99/4/12~99/4/26	58.5時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~9課	10人	8人	
9	集団	熱処理技術	エジプト 他7ヶ国	99/4/19~99/4/23	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	8人	5人	
10	特設	陶磁器開発・活用技術・II	バングラデシュ 他4ヶ国	99/4/19~99/4/30	43.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~9課	5人	4人	
11	集団	機能性無機材料の開発応用	アルゼンティン 他8ヶ国	99/5/17~99/5/24	25.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	9人	3人	
12	集団	表面改質技術・II	バングラデシュ 他4ヶ国	99/5/17~99/5/26	35.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	5人	5人	既習者1名への補講10時間を含む
13	特設	デジタル無線通信技術	ブータン 他9ヶ国	99/5/17~99/5/27	45.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~9課	10人	10人	一般研修は鈴鹿のNTT研修センターにて実施
14	集団	バイオインダストリー	アルゼンティン 他9ヶ国	99/5/24~99/5/26	12.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~3課	10人	10人	
15	特設	石炭火力発電公害防止	モンゴル 他2ヶ国	99/5/24~99/5/27	20.時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	4人	3人	

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5.日本語集中講習実施状況(実施機関別)
 (7) 中部国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
16	特設	産業排ガス処理技術および各エネルギー技術	バングラデシュ 他7ヶ国	99/5/24~99/5/27	22.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~4課	8人	8人	1名延着 補講5時間を含む 一般研修は四日市のICETTにて実施
17	特設	石油化学工業における環境・保安技術	ブラジル 他9ヶ国	99/6/21~99/6/25	32.5時間	-	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~5課	10人	9人	既習者1名への補講10時間を含む 一般研修は四日市のICETTにて実施
18	CS	南米地域水質保全A	ボリビア 他3ヶ国	99/8/2~99/8/6	24.5時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	9人	9人	一般研修は四日市のICETTにて実施
19	CS	南米地域水質保全B	ブラジル	99/8/2~99/8/6	37.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	6人	6人	既習者1名への補講12.5時間を含む 一般研修は四日市のICETTにて実施
20	CS	ルーマニア・生産システム改善技術	ルーマニア	99/8/23~99/8/27	25.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	6人	5人	
21	集団	中小企業診断	アルメニア 他9ヶ国	99/9/6~99/9/10	25.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	10人	8人	
22	集団	金属加工高品質化技術・II	ブラジル 他7ヶ国	99/9/6~99/9/16	40.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~8課	8人	5人	既習者1名を含む
23	集団	火災予防技術	ブラジル 他7ヶ国	99/9/27~99/9/30	22.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	8人	5人	1名延着、補講2.5時間
24	CS	中国産業公害防止技術	中国	99/9/27~99/9/30	20.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~4課	10人	10人	一般研修は四日市のICETTにて実施
25	集団	セラミック窯炉及び焼成技術	コロンビア 他5ヶ国	99/9/27~99/10/8	49.5時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~9課	8人	6人	
26	C/P	ガーナ野口研プロジェクト「免夜学」	ガーナ	99/10/4~99/10/15	42.5時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~9課	1人	1人	
27	CS	フィリピン地域振興	フィリピン	99.10.7	5.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課	5人	4人	一般研修参加は延着の4名
28	C/P	タイバトムワン工業高等専門学校拡充	タイ	99/10/7~99/10/22	55.時間	1	技術研修のための日本語(50時間習得用)1~9課 技術研修のための日本語(100時間習得用) 12課,13課	1人	1人	一般研修は豊橋技術科学大学にて実施
29	CS	エジプト産業公害対策	エジプト	99/10/12~99/10/15	20.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~4課	6人	6人	一般研修は四日市のICETTにて実施
30	特設	製鋼における省エネルギーとリサイクル	エジプト 他7ヶ国	99/10/25~99/10/29	25.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	8人	8人	

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5.日本語集中講習実施状況(実施機関別)
 (7) 中部国際センター

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内実施時間数	到達目標レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修員数	うち一般講習参加人数	備 考
31	特設	上水道無収水量管理対策	ボリビア 他9ヶ国	99/10/28~99/11/5	30.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~6課	10人	10人	個別1名含む
32	集団	中等教育開発	ケニア 他7ヶ国	99.11.4	5.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課	8人	8人	
33	C/P	マダガスカル「島泰三個別専門家(巻長類学)」	マダガスカル	99/11/11~99/11/19	35.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用)1~9課 技術研修のための日本語(100時間習得用) 12課,13課	1人	1人	一般研修の前半は大山市国際交流会館「フロイア」にて実施
34	集団	光線路技術	エクアドル 他10ヶ国	00/1/17~00/1/21	35.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課, 8課, 9課	11人	11人	一般研修は前年の西日本電信電話KK研修センター 既習者への補講10名含む
35	CS	南ア中小企業経営	南アフリカ	00/1/17~00/1/21	25.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	9人	8人	
36	特設	都市開発における土地区画整理事業実務	中国 他9ヶ国	00/1/17~00/1/21	20.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	12人	12人	タイの個別C/P2名含む 1名既習
37	C/P	インドネシア国民期研修員	インドネシア	00/1/20~00/4/10	128.時間	3	技術研修のための日本語(100時間習得用) 技術研修のための日本語 2	2人	-	集中研修は豊橋技術科学大学にて実施、豊橋技科大の留学生3名も参加 12年度へ継続
38	CS	東欧大気汚染防止技術	ブルガリア 他4ヶ国	00/1/24~00/1/28	22.5時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	10人	10人	一般研修は四日市のICETTにて実施
39	特設	地球温暖化防止	アルゼンティン 他8カ国	00/1/24~00/1/28	22.5時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	9人	8人	一般研修は四日市のICETTにて実施
40	特設	産業廃水・廃棄物の処理及リサイクル	バングラデシュ 他8ヶ国	00/1/24~00/1/26	15.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~4課	9人	9人	スリランカの個別1名含む
41	CS	マレーシア火災調査	マレーシア	00.1.27	5.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課	5人	-	一般研修はない
42	CS	チリ都市システム開発	チリ	00.1.27	5.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課	15人	-	一般研修はない
43	CS	南米地域都市廃棄物処理	ボリビア 他1ヶ国	00.1.27	5.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課	9人	-	一般研修はない
44	特設	参加型地域社会開発の理論と実践 A	カンボディア 他4ヶ国	00/1/31~00/2/4	25.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~6課	8人	8人	
45	特設	参加型地域社会開発の理論と実践 B	マレーシア 他5ヶ国	00/1/31~00/2/4	25.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~6課	9人	9人	

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)
 (7) 中部国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
46	C/S	マレーシア特殊鋼精鋼	マレーシア	00/2/7~00/2/10	20.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~5課	5人	-	一般研修はない
47	C/S	フィリピンミンダナオ平和開発特別地域 保健行政	フィリピン	00.2.27	5.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課	10人	-	
48	特設	地域がん予防対策	カンボディア 他6ヶ国	00.2.25	5.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課	8人	7人	
49	C/P	インドネシア社会開発計画	インドネシア	00/3/6~00/3/24	57.時間	I	技術研修のための日本語(100時間習得用) 1課~12課	1人	-	一般研修はない
50	C/P	インドネシア国高等教育開発計画	インドネシア	00/3/30~00/4/7	10.時間	-	技術研修のための日本語(50時間習得用) 1課~6課	2人	-	12年度へ継続

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(8) 大阪国際センター

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内実施時間数	到達目標レベル	使用テキスト/ 使用部分(課-課)	受講研修員数	うち-研修参加人数	備考
1	国-一般	経済の活発化開発	韓国	99/4/1-99/4/9	31.5時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな)第2分冊	1人		平成10年度からの継続 4名2時間、4名1時間10分、併せて研修のため追加1名
2	国-CP	果樹栽培	オーストラリア	99/4/1-99/4/9	35.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		平成10年度からの継続
3	国-CP	農村保守管理	フィリピン	99/4/1-99/5/21	168.3時間	3	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな)第2分冊	1人		平成10年度からの継続 0名4分20秒(40分×10回+3時間10分)
	国-CP	稲作体系下の畑作物生産	パラグアイ	99/4/1-99/4/23	85.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		平成10年度からの継続
	国-CP	大豆産種技術	パラグアイ	99/4/1-99/4/23	85.0時間	2	・	1人		・
	国-CP	品質管理	メキシコ	99/4/1-99/4/16	60.0時間	2	・	1人		・
	国-CP	維持管理	ベトナム	99/4/1-99/4/9	35.0時間	1	・	2人		・
4	国-研修	大田学-大田移防工学	フィリピン(12) 韓国(8)	99/4/1-99/4/2	10.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人		平成10年度からの継続
5	国-研修	日墨交流計画	メキシコ(6)	99/4/1-99/4/30	105.3時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな)	6人		平成10年度からの継続 4名2時間10分、併せて研修のため追加2名(20分)
6	国-研修	日墨交流計画	メキシコ(10)	99/4/1-99/4/30	105.3時間	3	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな)	8人		・
7	国-研修	日墨交流計画	メキシコ(6)	99/4/1-99/4/30	105.3時間	3	技術研修のための日本語第2分冊	8人		・
8	国-研修	日墨交流計画	メキシコ(16)	99/4/1-99/4/30	105.3時間	3	技術研修のための日本語第2分冊	6人		・
9	国-CP	センサー技術	タイ	99/4/5-99/5/7	105.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
	国-CP	エビ養殖	マダガスカル	99/4/5-99/4/21	65.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
	国-CP	社会統計分析	インドネシア	99/4/5-99/4/16	50.0時間	1	・	1人		
	国-CP	野菜栽培	パラグアイ	99/4/5-99/4/16	50.0時間	1	・	1人		
	国-CP	飼養管理	ボリビア	99/4/5-99/4/16	50.0時間	1	・	1人		
	国-CP	飼養及び統計	ボリビア	99/4/5-99/4/16	50.0時間	1	・	1人		
	国-CP	節水灌漑技術	中国	99/4/5-99/4/16	50.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな)	1人		
	国-CP	農林業	タイ	99/4/5-99/4/9	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
10	研修科	応用型生体工学	インドネシア(12) 韓国(8)	99/4/12-99/4/30	68.8時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	5人	4人	4/20 外国人研修のため250まで授業(1時間10分)
11	研修科	専門看護	韓国(24)	99/4/12-99/5/25	254.0時間	3	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな)第2-3分冊;その他	9人		4/23 韓国研修のため300まで授業(1時間)
12	国-CP	食料加工技術	インド	99/4/26-99/4/30	20.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
	国-CP	養蚕技術普及	インド(3)	99/4/26-99/4/30	20.0時間	1	・	3人		
	国-CP	養蚕製造技術	インド(2)	99/4/26-99/4/30	20.0時間	1	・	2人		
	国-CP	農村維持管理技術	インド	99/4/26-99/4/30	20.0時間	1	・	1人		
13	研修科	高性能高分子工学	ブラジル 韓国(8)	99/4/26-99/5/7	28.8時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	5人	3人	4/28 外国人研修のため250まで授業(1時間10分)
14	研修科	メカトロニクス訓練	ボリビア 韓国(8)	99/4/26-99/5/7	28.8時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人	8人	4/27 韓国研修のため250まで授業(1時間10分)
15	研修科	農業機械管理	中国 韓国(8)	99/5/6-99/5/7	10.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	10人	8人	
16	研修科	社会資本関連環境影響評価	タイ 韓国(8)	99/5/10-99/5/14	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人	6人	
17	国-CP	野菜の病害診断	パラグアイ	99/5/10-99/5/28	75.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
	研修科	伝統的財産	ブラジル 韓国(8)	99/5/10-99/5/14	25.0時間	1	・	11人	9人	
18	国-研修	マレーシア東方政策	マレーシア(9)	99/5/12-99/5/21	40.0時間	-	プリント教材	9人		
19	国-研修	マレーシア東方政策	マレーシア(9)	99/5/12-99/5/21	40.0時間	-	プリント教材	9人		
20	国-研修	マレーシア東方政策	マレーシア(10)	99/5/12-99/5/21	40.0時間	-	プリント教材	10人		
21	国-研修	マレーシア東方政策	マレーシア(10)	99/5/12-99/5/21	40.0時間	-	プリント教材	10人		
22	国-研修	マレーシア東方政策	マレーシア(9)	99/5/12-99/5/21	40.0時間	-	プリント教材	9人		
23	研修科	有害金属汚染対策	インド 韓国(8)	99/5/17-99/5/28	50.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	6人	4人	
24	研修科	都市上水道維持管理	アルゼンチナ 韓国(8)	99/5/24-99/5/4	50.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	6人	2人	
	国-CP	都市上水道維持管理	エジプト	99/5/24-99/5/4	50.0時間	1	・	1人		

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)
 (8) 大阪国際センター

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部材(週~課)	受講研 修員数	15-研修 参加人数	備 考
25	集団	都市上水道維持管理	ハンガリアン 独24名	99/5/24-99/5/4	50.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	3人		
	個・CP	都市上水道維持管理	エジプト(2)	99/5/24-99/5/4	50.0時間	1	・	2人		
	個・一般	構造技術	スロ・ランキ	99/5/24-99/5/28	25.0時間	1	・	1人		
	個・一般	設備検査	スロ・ランキ	99/5/24-99/5/28	25.0時間	1	・	1人		
26	集団	航海技術(航海士)	フィンランド 独4名	99/7/5-99/7/16	50.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	5人		
	集団	航海技術(機関士)	インドネシア 独5名	99/7/5-99/7/16	50.0時間	1	・	6人		
27	個・CP	NICU看護	エジプト	99/7/5-99/8/27	197.7時間	3	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字・かな版)/第2分冊	1人		6/24補講+20分×8日+12時間40分
	個・CP	野菜栽培	中国	99/8/9-99/8/20	50.0時間	3	・	1人		
	個・CP	搾乳衛生管理	インドネシア	99/7/5-99/7/16	50.0時間	1	技術研修のための日本語第2分冊改訂版(ローマ字)	1人		
	個・CP	構造基礎	インドネシア	99/7/5-99/7/9	25.0時間	1	・	1人		
	個・CP	構造造型	インドネシア	99/7/5-99/7/9	25.0時間	1	・	1人		
	個・CP	構造力学	インドネシア	99/7/5-99/7/9	25.0時間	1	・	1人		
28	集団	ソクチン品質管理技術	ブラジル 独14名	99/7/19-99/8/13	95.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	5人	5人	
	個・CP	搾乳衛生管理	インドネシア	99/7/19-99/7/30	45.0時間	1	・	1人		
29	集団	検査技術	ハンガリアン 独10名	99/7/26-99/8/6	53.8時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	11人	1人	毎日朝6時~11時15分、夜間6時~9時×5日+12時間40分
30	個・CP	液体力学	ロシア	99/8/2-99/8/27	100.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
	集団	農業生産のための遺伝子操作技術	ブラジル 独7名	99/8/2-99/8/13	50.0時間	1	・	8人		
31	一般研修	都市廃棄物処理	ブラジル 独14名	99/8/9-99/8/13	24.7時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	5人	1人	6/11外人登録の為3:40に終了(-20分)
32	集団	OA化推進	ハンガリアン 独7名	99/8/9-99/8/13	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字/漢字・かな版)	8人		
33	一般研修	作業環境改善技術	ドミニカ共和国 独8名	99/8/9-99/8/13	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	9人	9人	
34	個・CP	上保保全	ロシア	99/8/9-99/8/27	75.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
	集団	建設施工	ボツワナ 独9名	99/8/9-99/8/20	49.0時間	1	・	10人	10人	6/12外人登録の為3:00に終了(-1時間)
35	集団	博物館技術	ボツワナ 独7名	99/8/9-99/8/20	48.8時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人	6人	6/11外人登録の為2:45に終了(-1時間15分)
36	個・CP	産科衛生上能力強化	スロ・ランキ	99/8/16-99/9/3	73.8時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		6/25研修期間の為2:45に終了(-1時間15分)
	一般研修	機能性有機材料工学	アルゼンチン 独4名	99/8/16-99/8/27	48.7時間	1	・	5人	4人	6/23外人登録の為2:45に終了(-1時間15分)
37	一般研修	社会資本整備計画(1)	エジプト 独2名	99/8/23-99/8/27	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	3人		
	個・CP	社会資本整備計画	ラオス	99/8/23-99/8/27	25.0時間	1	・	1人	1人	
	集団	循環資源対策	アルゼンチン 独6名	99/8/23-99/8/27	24.7時間	1	・	7人	2人	6/23外人登録の為3:45に終了(-15分)
38	一般研修	出入国管理行政	中国 独6名	99/8/23-99/8/27	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	7人	3人	
	一般研修	社会資本整備計画(2)	インドネシア 独3名	99/8/23-99/8/27	25.0時間	1	・	4人	3人	
39	国際研修	医療福祉管理・保守	ロシア(2) 独6名	99/8/23-99/9/3	50.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人		
40	集団	配電システム管理	ドミニカ共和国 独5名	99/8/30-99/9/3	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	6人	6人	
	一般研修	都市緑化行政	中国 独5名	99/8/30-99/9/3	25.0時間	1	・	6人	5人	
41	個・CP	ウイルス学	ベネチア	99/8/30-99/9/10	50.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
	一般研修	都市排水(1)	中国 独5名	99/8/30-99/9/10	48.7時間	1	・	6人	4人	6/28外人登録の為2:45に終了(-1時間15分)
42	集団	大気汚染対策	マリ 独7名	99/9/6-99/9/17	45.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人	7人	
43	一般研修	総合建設プロジェクトマネジメント	インドネシア 独5名	99/9/6-99/9/10	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	9人		
	一般研修	都市排水(2)	アルジェリア	99/9/6-99/9/10	24.0時間	1	・	1人		6/27チリチリの為3:00に終了(-1時間)
44	集団	畜産汚染	アルジェリア 独7名	99/9/6-99/9/17	45.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人	5人	
	個別一般	畜産汚染	レバノン	99/9/6-99/9/17	45.0時間	1	・	1人		
45	一般研修	畜産汚染における疫学調査技術	インドネシア 独5名	99/9/6-99/9/17	45.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	6人		
	一般研修	エレクトロニクス工業のための電気材料工学	エジプト 独1名	99/9/6-99/9/17	43.2時間	1	・	5人	2人	6/30外人登録の為2:45に終了(-1時間15分)

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)
 (8) 大阪国際センター

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課-課)	受講研 修員数	うち 教員 参加人数	備 考
46	集団	医療放射線技術指導者	チリ 第74国	99/9/6-99/9/17	43.7時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人	8人	9/26人登録の為2:45に終了(一時間15分)
47	一般研修	食中毒等疾病の診断技術	ブラジル 第54国	99/9/6-99/9/24	65.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	6人	3人	9/24台風の為1:00に終了
48	研修員 集団-CP	自然生態調査技術 化学教育	チニア 第34国 インドネシア	99/9/13-99/9/24 99/9/13-99/9/24	40.0時間 40.0時間	1 1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字) .	10人 1人	10人	9/24台風の為1:00に終了 .
49	一般研修 一般研修	太陽光発電及び利用の技術システム 施設運営技術	インドネシア 第64国 インドネシア 第64国	99/9/20-99/10/1 99/9/20-99/10/1	45.5時間 45.0時間	1 1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字) .	7人 7人	7人 4人	入阪の高潮満+30分、9/24台風の為12:30に終了 9/24台風の為12:30に終了
50	民間研修者 集団-CP	伝統製菓 畜産技術	インド (3) ドミニカ共和国	99/9/27-99/10/22 99/9/27-99/10/8	94.8時間 50.0時間	2 1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字) .	3人 1人		10/18外人登録3:45まで授業
51	集団-CP 個別-一般 集団-CP 一般研修	施設運営 天文学 農村社会 インフラ防災復旧計画	中国 パプアニューギニア スリランカ コロンビア 第74国	99/10/12-99/11/5 99/10/12-99/10/22 99/10/12-99/10/22 99/10/12-99/10/15	90.0時間 45.0時間 45.0時間 20.0時間	2 1 1 1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版) 技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字) . .	1人 1人 1人 8人		
52	集団-CP 集団-CP	企業衛生 地域医療	中国 中国 (3)	99/11/22-99/12/3 99/11/22-99/12/3	47.5時間 47.5時間	1 1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字) .	1人 2人		11/17 午後2:50追加授業
53	集団	地方自治体行政	スロバキア 第68国	00/1/17-00/1/21	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	9人		
54	一般研修	電子探査衛星(インドネシア語)	インドネシア (3) 第64国	00/1/17-00/1/21	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	9人	6人	
55	個別研修	アフリカ地域コンピュータ技術	スロバキア 第114国	00/1/17-00/1/21	25.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	12人	2人	
56	一般研修	コンクリート構造設計耐入性向上技術	スロバキア 第74国	00/1/17-00/1/28	27.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人	7人	1/19,20,21,24 来日遅れ者に対する補講実施(90×4日+2日)
57	集団 集団-一般 集団-CP 集団-CP	先進材料 建築製造技術 エビ養殖 エビ養殖	中国 第64国 ペルー マダガスカル マダガスカル	00/1/24-00/2/18 00/1/24-00/2/4 00/1/24-00/1/28 00/1/24-00/1/28	93.8時間 50.0時間 25.0時間 25.0時間	2 1 1 1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字/漢字かな版) 技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字) . .	5人 1人 1人 1人	5人	2/13外人登録のため2:45まで授業
58	集団-CP	果樹栽培技術	マラウイ	00/1/31-00/2/25	95.0時間	1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	1人		
59	一般研修 集団-CP	文化財修復修復技術 土質工学	ポルトガル 第74国 チニア	00/2/21-00/3/3 00/2/21-00/3/3	51.5時間 50.0時間	1 1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字) 技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字)	8人 1人	8人	2/25,28 来日遅れ者に対する補講実施(45×2日+1.5日)
60	集団-CP 集団-CP 集団-CP	デジタル信号処理 コンピュータネットワークアーキテクチャ管理システム デジタル電子工学	インドネシア インドネシア インドネシア	00/3/13-00/3/31 00/3/13-00/3/31 00/3/13-00/3/31	70.0時間 70.0時間 70.0時間	2 2 2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版)/第3分冊 . .	1人 1人 1人		12年度へ継続 12年度へ継続 12年度へ継続
61	集団-CP 集団-CP 集団	施設管理教材作成/普及 農林業システム 山工学/砂防工学	スロバキア タイ オランダ 第64国	00/3/27-00/3/31 00/3/27-00/3/31 00/3/27-00/3/31	25.0時間 25.0時間 25.0時間	2 1 1	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版) 技術研修のための日本語第1分冊改訂版(ローマ字) .	1人 1人 5人		12年度へ継続 12年度へ継続 12年度へ継続
62	集団-研修	日墨交流計画	メキシコ (5)	00/3/28-00/3/31	20.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版)	9人		12年度へ継続
63	集団-研修	日墨交流計画	メキシコ (5)	00/3/28-00/3/31	21.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版)	5人		12年度へ継続 3/30,31 既習者対応のため補講実施(90×2日+1日)
64	集団-研修	日墨交流計画	メキシコ (10)	00/3/28-00/3/31	20.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版)	10人		12年度へ継続
65	集団-研修	日墨交流計画	メキシコ (6)	00/3/28-00/3/31	20.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版)	8人		12年度へ継続
66	集団-研修	日墨交流計画	メキシコ (11)	00/3/28-00/3/31	20.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版)	11人		12年度へ継続
67	集団(民間研修員)	建築環境工学	チニア	00/2/28-00/3/31	120.0時間	2	技術研修のための日本語第1分冊改訂版(漢字かな版)/第1分冊	1人		12年度へ継続

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(9) 兵庫インターナショナルセンター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	日年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	集団	バイオテクノロジー	コロンビア 他7カ国	99/4/1~99/4/9	35.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~28課	8人	5人	平成10年度の継続
2	集団	航海技術(航海士)	フィジー 他5カ国	99/6/5~99/6/16		1		6人	6人	大阪国際センターで集中講習を実施。当センターでは一般講習のみを実施(実績)。
3	集団	航海技術(機関士)	インドネシア 他5カ国	99/6/5~99/6/16		1		6人	5人	大阪国際センターで集中講習を実施。当センターでは一般講習のみを実施(実績)。
4	集団	植物保護のための総合防除	ボリビア 他7カ国	99/6/9~99/6/18	39.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~26課	8人	8人	
5	集団	閉鎖性海域の環境管理技術	サウジアラビア 他5カ国	99/8/18~99/8/30	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~10課	6人	3人	
6	集団	救難防災	メキシコ 他5カ国	99/8/25~99/9/3	37.5時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	6人	4人	
7	一般特設	食品の安全性確保	ヴェネズエラ 他5カ国	99/9/1~99/9/10	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	6人	6人	
8	集団	貿易促進のための指導者	ボリビア 他9カ国	99/9/8~99/9/17	35.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	10人	7人	
9	一般特設	災害総合保健医療	タイ 他5カ国	99/10/14~99/10/22	35.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	6人	-	
10	一般特設	酸性雨のモニタリングと対策技術	カンボディア 他6カ国	99/10/20~99/10/29	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	8人	-	
11	一般特設	医学リハビリテーション専門家研修	カンボディア 他4カ国	00/1/18~00/1/28	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~10課	8人	8人	
12	集団	食品微生物検査技術	タイ 他5カ国	00/1/19~00/1/28	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	6人	6人	
13	集団	食品におけるマイコトキシン検査技術	チリ 他6カ国	00/2/15~00/2/25	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~10課	7人	7人	
14	一般特設	環境負荷物質分析技術	バングラデシュ 他7カ国	00/2/16~00/2/25	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	8人	8人	
15	国特	周産期診療技術	インドネシア 他1カ国	00/2/18~00/2/29	40.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~9課	4人	4人	
16	集団	バイオテクノロジー	ブラジル 他7カ国	00/3/29~00/3/31	15.時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~3課	8人	6人	

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(10) 中国国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時期	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	5-一般員 参加人数	備 考
1	一般特設	地球健康開発のためのNGO/NPO の能力向上(平成10年度)	フィリピン 他12カ国	99/4/1~4/2	10. 時間	1	技術研修のための日本語(100時間留得用) 1課~5課	14人		3/29~31実施分については前年度決算。 個別研修員1名含む(集中)
2	一般特設	半閉鎖性水域における生物生産と 環境保全(平成10年度)	インドネシア 他9カ国	99/4/5~4/9	25. 時間	1	*	10人	7人	*
3	一般特設	廃棄物処理総合対策技術	インドネシア 他6カ国	99/5/17~5/21	25. 時間	2	「はじめの歩」(スリーエーネットワーク) 1, 2, 4, 7課	9人	3人	
4	一般特設	有用微生物の研究と応用	フィリピン 他2カ国	99/5/24~5/28	25. 時間	2	*	4人	3人	
5	一般特設	地方自治体(太平洋)	モルディブ 他3カ国	99/6/21~25	25. 時間	2	*	4人	4人	
6	個別特設	マグレブ地域「中小企業振興」	アルジェリア 他2カ国	*	25. 時間	2	*	8人		
7	一般特設	都市圏環境保全型農業	ミャンマー 他4カ国	99/8/23~8/27	25. 時間	2	*	6人	3人	
8	一般特設	観光開発と環境保全	カンボディア 他11カ国	*	25. 時間	2	*	12人		
9	集団	乾燥地水資源の開発と環境評価	キューバ 他8カ国	*	25. 時間	2	*	10人		
10	一般特設	下水道と戸別合償浄化槽などによる 生活排水処理対策	コスタ・リカ 他7カ国	99/8/30~9/3	25. 時間	2	*	11人	11人	1名2日病休(集中)
11	一般特設	公害防止行政	インドネシア 他4カ国	*	25. 時間	2	*	4人	5人	1名来日遅れ(集中) 個別研修員1名含む
12	集団	科学教育	マレーシア 他6カ国	99/9/6~9/10	25. 時間	2	*	13人	11人	個別研修員6名含む(集中一般)
13	個別特設	西アフリカ地域(仏語圏) 「初等教育行政」	ギニア 他7カ国	99/10/12~10/15	20. 時間	2	*	9人	6人	
14	一般特設	地球健康開発のための NGO/NPOの能力向上	フィリピン 他12カ国	99/11/15~11/19	25. 時間	2	*	13人		
15	一般特設	食品加工・保全技術	インドネシア 他7カ国	00/1/31~2/24	25. 時間	2	*	8人	5人	
16	個別特設	南アフリカ地域「中小企業育成」	アングラ 他6カ国	00/1/24,25,31,2/1,2	25. 時間	2	「はじめのいっば」(スリーエーネットワーク) 1, 2, 4, 7課	9人	6人	
17	個別特設	中東地域「上水道維持管理」	レバノン 他4カ国	00/1/24~1/28	25. 時間	2	*	10人		
18	個別特設	南アフリカ共和国「地方教育行政」	南アフリカ	00/2/21~2/25	25. 時間	2	*	8人		個別研修員1名含む(集中)
19	一般特設	持続的開発に向けた環境資源管理 の理論と技術 高齢者介護	インドネシア 他11カ国	-	-	-	-		16人	一般のみ実施実績(2コース16名)

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5.日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(11) 九州国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	国別特設	パレスチナ:医療技術改善	パレスチナ	99/4/5~99/4/9	25時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用ローマ字版)	7人		KICで実施
2	国別特設	アフリカ:電話線路保全建設技術者	アンゴラ 他5カ国	99/4/5~99/4/16	50時間	2	・	12人	7人	・
3	一般特設	海洋漁業生産管理技術	ベナン 他3カ国	99/4/5~99/4/16	50時間	2	・	5人	9人	・
4	集団	歯学	中国 他14カ国	99/4/19~99/4/23	25時間	1	・	16人	27人	・
5	集団	母子保健指標改善対策	ブラジル 他6カ国	99/5/10~99/5/14	25時間	1	・	8人		・
6	一般特設	プラントメンテナンス技術	インドネシア 他4カ国	99/5/10~99/5/14	25時間	1	・	6人	11人	・
7	国別特設	フィリピン:地域計画官のための森林	フィリピン	99/5/17~99/5/21	25時間	1	・	11人		・
8	一般特設	プラント用機械保全部品	チリ 他6カ国	99/5/31~99/6/4	25時間	1	・	7人	8人	・
9	C/P	救急外来看護	インドネシア	99/5/31~99/6/18	74時間	4	・	2人		・
10	集団	鋼材の加工と加工特性	中国 他6カ国	99/6/7~99/6/11	25時間	1	・	8人	15人	・
11	集団	産業環境対策	インドネシア 他6カ国	99/6/14~99/6/18	25時間	1	・	8人	19人	・
12	C/P	樹種同定	インドネシア	99/6/16~99/6/25	40時間	2	・	1人		・
13	集団	設備診断技術	インドネシア 他6カ国	99/6/28~99/7/2	25時間	1	・	8人	9人	・
14	集団	消火技術	中国 他9カ国	99/7/12~99/7/23	45時間	2	・	10人	7人	・
15	集団	自動制御(基礎)	ブラジル 他6カ国	99/7/12~99/7/16	25時間	1	・	7人	13人	・

VI 日本語研修・オリエンテーション実績

5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(11) 九州国際センター

クラス番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内実施時間数	到達目標レベル	使用テキスト/ 使用部分(課～課)	受講研修員数	うち一般講習参加人数	備 考
16	集団	産業廃水処理技術	フィリピン 他5カ国	99/7/26～99/7/30	25時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用ローマ字版)	6人	17人	KICで実施
17	集団	産業医学	パナマ 他9カ国	99/8/9～99/8/13	25時間	1	＊	10人	19人	＊
18	集団	地熱エネルギーアドバンス	エチオピア 他7カ国	99/8/16～99/8/20	25時間	1	＊	9人		＊
19	集団	通信線路技術指導者育成	ブータン 他9カ国	99/8/16～99/9/3	75時間	3	＊	10人	12人	＊
20	集団	生活排水対策	ブラジル 他8カ国	99/8/30～99/9/3	25時間	1	＊	9人	5人	＊
21	集団	魚類防疫・環境管理	チリ 他6カ国	99/8/30～99/9/10	50時間	2	＊	7人	3人	＊
22	国別特設	パレスチナ：初等中等教育	パレスチナ	99/8/30～99/9/3	25時間	1	＊	8人		＊
23	集団	大気汚染源モニタリング実習	中国 他8カ国	99/9/6～99/9/10	25時間	1	＊	10人	11人	＊
24	集団	石炭資源開発・利用	コロンビア 他4カ国	99/9/20～99/9/24	15時間	1	＊	6人	16人	＊
25	一般特設	循環型社会による環境保全型持続的 農林業ビジョン	ケニア 他4カ国	99/9/20～99/10/1	40時間	2	＊	12人		＊
26	集団	農業人口における保健対策	パナマ 他10カ国	99/10/4～99/10/8	25時間	1	＊	11人		＊
27	一般特設	地域振興行政セミナー	インドネシア 他6カ国	99/10/4～99/10/15	45時間	2	＊	14人	3人	＊
28	個別	アジア環境モニタリング	インドネシア 他1カ国	99/10/13～99/10/15	15時間	1	＊	3人		＊
29	集団	生産性向上技術	中国 他5カ国	99/10/18～99/10/22	25時間	1	＊	8人	9人	＊
30	国別特設	パレスチナ(UNRWA)：地域保健	ヨルダン 他2カ国	99/10/25～99/10/29	25時間	1	＊	4人		＊

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)
 (11) 九州国際センター

クラス 番号	受入形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
31	一般特設	ハイテク産業における機械制御	ブラジル 他6カ国	99/11/1~99/11/5	20時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用ローマ字版)	7人	16人	KICで実施
32	集団	薬剤耐性病原体の実験室診断	バンラテッシュ 他3カ国	99/11/15~99/11/26	45時間	2	・	4人	4人	・
33	C/P	金属加工	エジプト	99/12/6~99/12/10	25時間	1	・	1人		・
34	集団	病院経営・財務管理	コスタ・リカ 他5カ国	00/1/17~00/1/21	25時間	1	・	6人	5人	・
35	集団	廃棄物処理技術	ボリヴィア 他5カ国	00/1/17~00/1/21	25時間	1	・	6人	14人	・
36	集団	生産設備の保全管理	バンラテッシュ 他8カ国	00/1/17~00/1/21	25時間	1	・	9人	24人	・
37	集団	熱帯医学研究	バンラテッシュ 他7カ国	00/1/18~00/1/26	35時間	2	・	8人		・
38	一般特設	通信線路保全技術	カンボディア 他7カ国	00/1/24~00/1/28	25時間	1	・	10人	6人	・
39	集団	エネルギー管理	ブラジル 他6カ国	00/1/24~00/1/28	25時間	1	・	7人	10人	・
40	国別特設	東欧：産業環境対策	ブルガリア 他3カ国	00/2/10	5時間	1	・	7人	7人	・
41	集団	設備のリノベーション	ブラジル 他8カ国	00/2/21~00/2/25	25時間	1	・	8人	13人	・
42	一般特設	非破壊検査技術II	エジプト 他5カ国	00/2/28~00/3/3	25時間	1	・	7人	7人	・
43	C/P	農業気象学	ヴェトナム	00/3/6~00/3/9	20時間	1	・	1人		・
44	集団	地域保健指導者	ブータン 他10カ国	00/3/13~00/3/31	68.5時間	3	・	11人		・
45	国別特設	トルコ：省エネルギー及びエネルギー管理	トルコ	00/3/27~00/3/31	25時間	1	・	5人		・

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5. 日本語集中講習実施状況(実施機関別)
 (11) 九州国際センター

クラス 番号	受人形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
46	集団	医薬品の効果判定セミナー	インド 他4カ国	00/3/27~00/3/31	25時間	1	技術研修のための日本語(100時間習得用ローマ字版)	5人		KICで実施
47	集団	医薬品の効果判定セミナー	ブラジル 他5カ国	99/4/1~99/4/2	10時間	1	◇	6人		◇
48	集団	地域保健指導者	パナマ/コロンビア 他10カ国	99/4/1~99/4/30	105時間	4	◇	11人		◇
49	国別特設	トルコ:省対話-及び対話-管理	トルコ	99/4/1~99/4/6	20時間	1	◇	5人	3人	◇

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
5.日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(12) 沖縄国際センター

クラス 番号	受人形態	コース名/クラス名	国名	集中講習実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト/ 使用部分(課~課)	受講研修 員数	うち一般講習 参加人数	備 考
1	一般特設	亜熱帯地域作物栽培(果樹)	中国 他4カ国	99/4/19~99/5/14	80時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	5人	0人	継続あり 99/5/18~99/5/27 於:沖縄国際センター
2	集団	植物検疫(ミバエ類殺虫技術)	エル・ サルヴァドル 他4カ国	99/4/26~99/6/4	127.5時間	2	技術研修のための日本語第1分冊 1課~15課	5人	0人	
3	集団	熱帯農林資源の有効利用	ベナン 他3カ国	99/4/26~99/6/4	128.75時間	2	技術研修のための日本語第1分冊 1課~15課	4人	0人	
4	集団	衛生・環境分析技術者	ボリビア 他3カ国	99/6/7~99/7/16	147.5時間	2	技術研修のための日本語第1分冊 1課~15課	5人	0人	
5	集団	森林土壌	ブラジル 他7カ国	99/8/2~99/8/13	50時間	1	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 抜粋	8人	0人	
6	集団	臨床看護実務	ブラジル 他4カ国	99/8/2~99/10/1	205時間	2	技術研修のための日本語第1分冊 1課~15課 技術研修のための日本語第2分冊(抜粋)	5人	0人	継続あり 99/10/5~99/12/15 於:春日観光ホテル(具志川市)
7	集団	サトウキビ研究	パキスタン 他3カ国	99/9/6~99/10/1	85時間	2	技術研修のための日本語第1分冊(ローマ字) 1課~15課	5人	0人	

VI 日本語研修・オリエンテーション実績
 5.日本語集中講習実施状況(実施機関別)

(13) 四国支部

クラス 番号	受入形態	コース名	国名	集中講習 実施期間	11年度内 実施時間数	到達目標 レベル	使用テキスト	受講 研修員数	一般講習 参加人数	備考
1	集団	資源管理型漁業	ブラジル 他6カ国	1999.5.18～ 1999.6.4	60時間	2	・はじめのいっぽ ・にほんご45じかん	8名	0名	高知大学で実施
2										
3										
4										

VII 特別案件・施設整備調査団派遣実績

VII 特別案件・施設整備調査団派遣実績

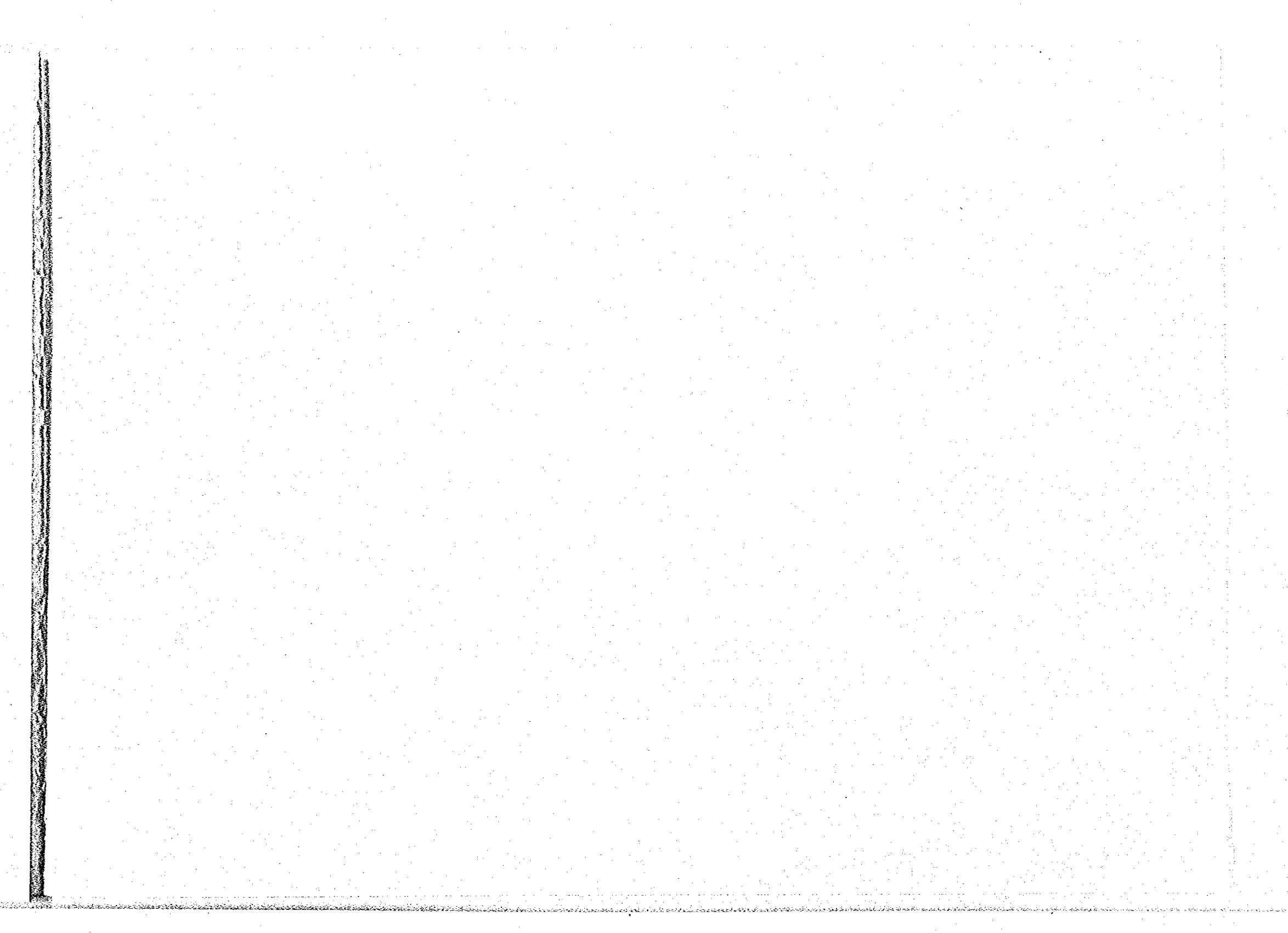
1. 特別案件調査派遣一覧

No.	案件名	派遣国	概要	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
1	特別案件調査(パレスチナ地方自治体行政)	パレスチナ	地方自治体レベルの人材育成を図り、地方行政の発展に資することを目的として、平成11年度から研修コースの実施を予定している。情報収集を行い、研修ニーズを的確に把握した上で、現地に適合した研修研修計画を策定することを目的とする。	小森 毅 中辻 清矩 川上 敏正 石龜 敬治	総括 調査および自治行政 調査および自治計画 研修計画	国際協力事業団 北海道国際センター(札幌) 所長 無職 札幌市役所総務局国際交流課企画係長 国際協力事業団 北海道国際センター(札幌) 業務課	1999.11.7~1999.11.18
2	国別特設「タイ環境汚染物質調査手法」特別案件調査	タイ	埼玉県が平成12年度国別特設コース「タイ環境汚染物質調査手法」の立ち上げを要望しており、本調査は本コース立ち上げにかかる現状調査、ニーズ把握、研修員レベルの把握、研修コースカリキュラム作成等に資することを目的としている。	鈴木 敏資 長田 泰宣 杉崎 三男 小澤 伸司	団長/総括 調査分析(水質/大気) 調査分析(有害化学物質/廃棄物) 協力企画	埼玉県公害センター 所長 埼玉県公害センター水質部河川水質科 主任研究員 埼玉県公害センター環境工学担当グループ 主任研究員 国際協力事業団東京国際研修センター 研修第一課課長代理	1999.9.15~1999.9.25
3	特別案件調査(女性の経済的エンパワメント)	フィリピン マレーシア カンボディア	当該コースは、1998年度の実施をもって廃止となる予定であるが、分野として今後とも重要であり、新たな展開の可能性を協同団員等の活動や現地でのNGO等の状況の調査をおおして検討する。	橋本 ヒロ子 大塚 朋子 服部 洋子 西谷 佳純 細井 なな	団長/総括 NGOとの連携 女性の就業・起業支援、E-ラーニングの展開 派遣団WID状況分析 研修企画、業務調整	十文字学園女子大学 助教授 (財)横浜女性協会 国際協力・交流グループコーディネーター (財)横浜女性協会 企画事業グループ 調査研究担当 無職、前JICA専門家 国際協力事業団東京国際研修センター 研修第2課 職員	1999.12.12~1999.12.24
4	特別案件調査(ヴィエトナム都市及び工業地域開発)	ヴィエトナム	HICAは開発調査、プロ技等を通じて同分野の協力を実施中、あるいは実施予定であるが、それらと連携する形態により、同国のハイテクパーク・新都市開発に必要な人材を育成するための研修を要請してきたところ、同国の現状に即したカリキュラムの編成、受入対象の絞り込みを行うことを目的とする。	高井 克明 Antonio L. Fernandez 沖浦 文彦	総括 都市政策 業務調整	国際連合地域開発センター 研究員 国際連合地域開発センター 主任研究員 国際協力事業団名古屋国際研修センター 職員	1999.7.4~1999.7.10
5	特別案件調査(小水力発電技術)	ラオス ネパール	建設された小規模水力発電施設のメンテナンスについて、住民から回収した電気料金をいかにして施設の維持管理コストに反映させるかという重大な課題を解決しなければならぬ。よって、有効な技術移転のために現地の関係機関視察、現場の住民からのヒアリングを行う。	吉村 珍 細見 浩 上原 博志 大久保 品光	総括 技術総括 施設計画 調査企画	国際協力事業団 名古屋国際研修センター 研修課 課長代理 中部電力株式会社 東京支社 技術立地グループ 中部電力株式会社 工務部 水力開発グループ 国際協力事業団 名古屋国際研修センター 研修課	1999.7.18~1999.8.1
6	特別案件調査(災害総合保健医療)	ペルー メキシコ	5カ年に渡る受入方針(案)ならびに実施要領(案)を策定し、また研修員に対するより効果的・実践的なプログラムの作成に資するため開発途上国における保健医療体制、とりわけ災害疫学、救急医療、死体検案、医療情報ネットワーク、長期的な健康被害、心のケア等について調査する。	新福 高隆 川崎 眞人 柳 竜也	総括 技術指導 研修計画	神戸大学医学部医学研究国際交流センター 国際保健及び疫学担当教授 神戸大学医学部医学研究国際交流センター 教授 国際協力事業団兵庫国際センター 研修課職員	1999.6.29~1999.7.9
7	特別案件調査(循環システムによる環境保全型持続的農林業セミナー)	タンザニア	平成11年度の研修案件として実施が予定されているが、内容的には南部アフリカ地域の国の研修員を対象としている地域別特設コースである。本コースは、「循環型持続的農林業のシステム全体と具体的な手法」と「学術と同時、そのシステム確立のために住民がどのように参加し、行政や大学とどのように連携しているかを明らかにする」ことを目的としている。	持田 清広 泉澤 幸 山崎 みさ	団長/総括 農林業 研修計画	財団法人 カラモジヤ 事務局 常任理事 鹿児島県庁 農政部 経営技術課 農業改良専門技術員 国際協力事業団 九州国際センター 業務課 職員	1999.6.22~1999.7.1
8	特別案件調査(フィリピン国特「都市及び産業環境における環境管理・環境対応能力向上」及び「マレーシア廃棄物処理技術」)	フィリピン マレーシア	平成11年度から5年間実施予定であるが、研修の委託予定機関では、フィリピン、マレーシアの当該分野状況を把握していない。ついては、研修効果を高めるためには、先方のニーズ及び技術レベルに合った研修計画を策定し、研修を実施する必要があるため、研修員を出し発の先方機関等での協議及び現場視察等を通して、フィリピン、マレーシアの本研修分野の実状と課題を把握する。	南 久雄 黒澤 準一 磯野 通雄 松藤 康司 和田 泰一	総括/環境管理 総括/廃棄物処理 廃棄物処理行政 衛生工学 研修調査	(株)スピナ 常任監査役 (財)北九州国際技術協力協会 福岡市環境局施設管理課長 福岡大学工学部土木工学科教授 九州国際センター 業務課職員	1999.6.6~1999.6.13
9	地域別特設「島嶼国電気通信技術」特別案件調査団	フィジー サモア	島嶼国における電気通信設備における電気通信設備の基幹構成、構築、保守、及び災害対策に関する考え方を講義・実習を通して、幅広く理解することを到達目標としている。本研修は、そのシステム確立のために、効率的・効果的の実施のために、存在する大洋州諸国からモデル地区を選定することを目的とする。	江 尚志 仲岡 健英 富岡 洋 水野 由起子	総括 技術指導 研修効果測定 研修計画	国際協力事業団沖縄国際センター 業務課長代理 西日本電信電話株式会社沖縄支店設備部課長代理 西日本電信電話株式会社沖縄支店人材育成センターインストラクター 国際協力事業団沖縄国際センター 業務課職員	1999.12.6~1999.12.19
10	特別案件調査(ラオス地方行政育成(地場産業振興))	ラオス	ラオスと我が国の地場産業育成における地方行政の取り組み方の違いを比較衡量することにより、より効果的かつ地場特性を踏まえた行政アプローチに資することが考えられる。併せて、タイ(ウドンタニー)における農業普及活動事例等の情報収集を目的とする。	森見 昌弘 藤田 泰弘 徳井 秀之 岡武 大紀	総括 行政一般 農政一般 企画、業務調整	四国支部長 (財)香川県国際交流協会 管理課長 香川県高松地域農業改良普及センター 主査 国際協力事業団 四国支部 研修担当	1999.7.26~1999.8.5

VII 特別案件・施設整備調査団派遣実績

2. 施設整備調査派遣一覧

No.	案件名	派遣国	概要	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
1	ニース研修施設等整備計画調査(エジプト国別特設「参加型水管理」)	エジプト	エジプトにおける我が国の技術重点分野の一つとして農業生産の拡大が挙げられており、その一環として、ナイルデルタ中部において灌漑施設の改善手法の実証及び啓蒙・普及を行うと同時に11年度より国別特設「参加型水管理」の研修を行い、プロ技師等と並行的に進め効果的な技術移転を図ることとしている。	萩野 芳彦 中 達雄 堀江 寛信 中野 久雄	総括 技術指導(灌漑) 技術指導(水管理) 研修計画	大阪府立大学農学部地域環境科学科水資源環境工学講座 教授 農林水産省農業工学研究所水工部水路工水理研究室室長 国際協力事業団筑波国際センター業務第二課研修指導者 国際協力事業団筑波国際センター業務第二課課長代理	1999.11.1～1999.11.14



JICA

